

ニュース和歌山 2021 年 1 月 23 日号の 「おしえて！マイドクター Q&A」に掲載。

Q

携帯を持って電話をすると、右手の小指と薬指がしびれてきます。



社会医療法人三車会
公式キャラクター
みくまくん

《回答者》

◆整形外科

貴志川リハビリ
テーション病院

手・足の外科センター

整形外科専門医 手外科専門医

谷口 泰徳副院長・センター長



肘を曲げて携帯電話を使ったり本を読んだりする時

に小指と薬指にしびれを感じるのは、末梢神経の病気で「肘部管症候群」が考えられます。初期には小指と薬指がしびれ、肘を曲げた状態にしているとしびれが強くなることが多いです。進行すると手の筋肉がやせてきたり、小指と薬指が変形し、手指に力が入りません。

肘の内側には肘部管というトンネルがあり、小指や薬指の運動と感覚を司っている尺骨神経が通っています。このトンネルの中で、尺骨神経が何らかの原因で圧迫されたり引っ張られたりして障害を受けると

病気が発症します。病院で症状を訴えても、「首（頸椎）の神経が悪い」と言われて、適切な治療がなされていない方もいますので注意が必要です。仕事やスポーツで肘を酷使する人によく、加齢や子どもの時の骨折による肘の変形も原因になります。

診断は、肘の内側をたたくと小指と薬指にしびれが走るのを確認します。肘のX線検査や神経伝導検査も役立ちます。治療は、薬で症状が軽快しない時は手術となります。手術にはいくつかの方法がありますが、神経障害の原因によって選択されます。詳しくは手外科専門医の先生にご相談ください。

Q

肘を骨折し変形があります。最近小指、薬指に痺れがでてきました。



社会医療法人三車会
公式キャラクター
みくまくん

《回答者》

◆整形外科

貴志川リハビリ

テーション病院

手外科専門医・足の外科認定医

整形外科専門医

谷口 泰徳 副院長



小指、薬指が痺れる病気に肘部管症候群があります。

この病気は肘の内側を通る尺骨神経が肘部管と呼ばれるトンネルの中で圧迫されたり、引き伸ばされたりして発症します。原因は骨折や加齢による肘の変形、ガングリオンによる圧迫、尺骨神経脱臼などです。野球、柔道、水泳による肘へ過度な負担も原因になります。この病気が進行すると手の筋肉が痩せてきて指の麻痺や変形が起こり、筋力が低下します。鉛筆やハシを使う細かな動作が困難になります。肘の内側を軽く叩くと指先に痺れが走ります。

レントゲン検査で肘関節の骨の変形を確認します。神経伝導速度検査を行うことで正確に診断でき、症状が似ている頸椎症との鑑別ができます。治療は初期症状の時は投薬や肘の安静の保存療法を行います。これらの治療が無効の場合や手の筋力低下、麻痺が進行している時は手術が必要となります。手術にはいくつかの方法があります。肘の変形が軽い時は、神経を圧迫している線維を切除する手術が行われます。肘の変形が重度の時は、骨をけずったり、神経を前方に移動する手術を行います。治療の詳細は手外科専門医にご相談ください。